

学生研究業績一覧（2017年4月1日～2018年3月31日）及び前年度補遺

須藤 あゆ美 明治大学大学院文学研究科博士後期課程2年(日本文学専攻)

【学術論文等】

1. 『『とはずがたり』巻一の今様とその文化史的背景—後深草院と淵酔との関わりから』（『國語と國文学』第94巻9号, pp. 36-52, 明治書院, 2017年9月）
2. 「物語を領導する歌謡—『平家物語』における今様「滝の水」の機能—」（『梁塵〈研究と資料〉』第32号, pp. 28-40, 中世歌謡研究会, 2017年12月）

【資料・研究ノート等】

1. 「(解説) 明治大学中央図書館所蔵三条西家旧蔵本『除秘抄』・『除秘抄附』について」（『第68回 明治大学中央図書館ギャラリー展示「明治大学中央図書館の日本中世文学関係典籍—毛利家旧蔵の歌書・連歌書を中心に—」』pp. 4-5, 明治大学図書館, 2017年5月）

【講演・学会・研究会発表】

1. 『『平家物語』千手前場面の朗詠・今様に関する一試論』（平成29年度中世歌謡研究会大会, 共立女子大学, 2017年8月30日）

【学内・学外における社会的活動等】

1. 平成29年度科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）『中世における今様受容に関する多角的研究』代表研究者

関 恭平 明治大学大学院文学研究科博士後期課程3年（日本文学専攻）

【学術論文等】

1. 『『源氏物語』における恋情の霧—夕霧巻と宇治十帖の表現法—』（『文学研究論集』第47号, pp. 121-135, 明治大学大学院文学研究科, 2017年9月）

【講演・学会・研究会発表】

1. 「浮舟における東国と都—意識の変容とその意味—」（中古文学会平成二十九年度秋季大会, 静岡大学静岡キャンパス, 2017年10月29日）
2. 「源氏物語末摘花巻における「葎の門」の話型と自然表現」（国際学術研究会〈交響する古代Ⅷ—古代文化資源の国際化とその意義 Vol. 3—〉, 明治大学アカデミーコモン, 2017年11月30日）

クルボノヴァ グルノザ 明治大学大学院文学研究科博士後期課程3年(日本文学専攻)

【学術論文等】

1. 「桐壺更衣と藤壺の人物造型再考—光源氏の女性観との関連から—」（『日本古代学』10, 明治大学日本古代学教育・研究センター, pp. 1-21, 2018年3月）
2. 『『源氏物語』のウズベク語訳の意義と問題—付「桐壺」巻試訳—』（『物語研究』第18号, 物語研究会, 頁数未定, 2018年3月31日刊行予定）

佐野 愛子 明治大学大学院文学研究科博士後期課程3年(日本文学専攻)

【学術論文等】

1. 小峯和明監修『東アジアの文学圏—〈シリーズ〉日本文学の展望を拓く1—, 笠間書院, 全444頁（佐野『『禅苑集英』における禅学将来者の叙述法』pp. 265-277）, 2017年11月
2. 「Bảo cáo điều tra tư liệu Viện Viễn Đông Bác cổ Pháp tại Viện Thông tin KHXH, Viện Hàn lâm KHXH Việt Nam—Chủ yếu là tư liệu về giao lưu Nhật Việt」（Đoàn Lê Giang, Nguyễn Công Lý, Lê Quang Trường chủ biên (2017) VIỆT NAM - GIAO LƯU VĂN HOÁ TƯ TƯỞNG PHƯƠNG ĐÔNG, NXB. Đại học Quốc gia TP. Hồ Chí Minh）（佐野愛子「ベトナム社会科学アカデミー・旧フランス極東学院蔵資料の調査について—日越交流資料を中心に」（Đoàn Lê Giang, Nguyễn Công Lý, Lê Quang Trường 主編 (2017) 『ベトナム—東方文化思想交流』, ホーチミン市国家大学, 2017年11月）

【資料・研究ノート等】

1. 「ベトナム社会科学アカデミー所蔵の「異国渡海御朱印帳」、「異国近年御書草案」、「異国御朱印帳」および「安南記」、「安南来状」について」（『リテラシー史研究』10, リテラシー史研究会, 2017年3月）

【講演・学会・研究会発表】

1. 『『粤句幽霊（えつでんゆうらい）集録』における災異』（『前近代東アジアにおける術数文化の伝播・展開—ベトナムと日本・中国を中心として』, 立教大学, 2017年10月14日）

2. 「ベトナム説話における川をめぐって」(「生命と環境—東アジアの文学と文化」, 清華大学, 2017年11月4日)
3. 「Báo cáo điều tra tư liệu Viện Viễn Đông Bác cổ Pháp tại Viện Thông tin KHXH, Viện Hàn lâm KHXH Việt Nam — Chủ yếu là tư liệu về giao lưu Nhật Việt (社会科学アカデミー蔵・旧フランス極東学院資料の調査報告—日越交流に関わる資料を中心に)」(VIETNAM AND THE ORIENTAL CULTURAL EXCHANGES, USSH-VNU HCMC, 2017年11月16日)

徐 家駿 明治大学大学院文学研究科博士前期課程1年(日本文学専攻)

【講演・学会・研究会発表】

1. 『『易経』の「生生思想」の軍記物語での受容」(第8回高麗大学校・明治大学国際学術会議, 韓国高麗大学校青山・MK文化館, 2017年9月8日)

里 館 翔大 明治大学大学院文学研究科博士後期課程1年(史学専攻)

【資料・研究ノート等】

1. 「歴史学研究会大会古代史部会討論要旨」(『歴史学研究』963, pp. 53-56, 歴史学研究会編, 2017年10月)

【講演・学会・研究会発表】

1. 「養老五年下総国戸籍にみえる推定寄口の考察」(千葉歴史学会古代史部会3月例会, 千葉市中央コミュニティセンター, 2017年3月25日)
2. 「養老五年下総国戸籍にみえる推定寄口の考察」(千葉歴史学会第36回総会・大会, 千葉大学, 2017年5月21日)
3. 「御野国戸籍にみえる寄人の性格と編成要因」(歴史学研究会古代史部会7月例会, 國學院大學, 2017年7月1日)
4. 「御野国戸籍にみえる寄人の性格と編成要因」(第45回古代史サマーセミナー(飛驒), 飛驒市文化交流センター, 2017年8月5日)
5. 「藤原公任の自筆からみえる公卿間の意識の相違」(高麗大学校・明治大学国際学術交流会議, 高麗大学校青山・MK会館, 2017年9月8日)
6. 「平安時代の籍帳制度を再評価する—9~10世紀の事例から—」(第8回明治大学・高麗大学校国際学術会議, 明治大学グローバルフロント, 2017年11月11日)
7. 「筑前国嶋郡戸籍の造籍方針—嶋評戸口変動記録木簡に触れて—」(国際学術研究会〈交響する古代VIII—古代文化資源の国際化とその意義 Vol. 3—〉, 明治大学アカデミーコモン, 2017年11月30日)

【学内・学外における社会的活動等】

1. 2017年度明治大学研究・知財戦略機構RA
2. 公益財団法人高梨学術奨励基金「平成29年度若手研究助成」採用
3. 「明治大学大学院研究奨励奨学金A」採用

桜田 真理絵 明治大学大学院文学研究科博士後期課程3年(史学専攻)

【学術論文等】

1. 「日本古代における「太后」の語義」(『日本古代学』10, pp. 39-72, 明治大学日本古代学教育・研究センター, 2018年3月)
2. 「女帝「非婚」と「未婚」のあいだ—「不婚の女帝」論の再検討—」(『文化継承学論集』13号, 明治大学大学院文学研究科, 頁数未定, 2018年3月)
3. 『『日本書紀』后妃称号に関する考察』(『文学部・文学研究科学術研究論集』7号, pp. 83-95, 明治大学文学部, 2017年3月)〈補遺〉

【講演・学会・研究会発表】

1. 「日本古代におけるキサキの宮の特質」(駿台史学会大会, 明治大学, 2017年12月2日)
2. 「日本古代史研究における「王権」の意味」(明治大学・南カリフォルニア大学考古学・古代史・古代文学大学院生研究交流プログラム, 南カリフォルニア大学, 2018年2月16日)
3. 「律令制以前の天皇后妃について」(明治大学・南カリフォルニア大学考古学・古代史・古代文学大学院生研究交流プログラム, 南カリフォルニア大学, 2017年2月16日)〈補遺〉
4. 「女帝「非婚」と「未婚」のあいだ」, 国際学術研究会「交響する古代VII」, 明治大学, 2017年1月13日)〈補遺〉

中島 皓輝 明治大学大学院文学研究科博士前期課程1年(史学専攻)

【講演・学会・研究会発表】

1. 「撰期左右近衛下級官人論」(歴史学研究会日本古代史部会第19回卒業論文報告会, 明治大学, 2017年7月22日)

日)

2. 「撰関期左右近衛府下級官人の様相について」(明治大学・南京大学学術交流プログラム, 中国南京大学歴史学院, 2017年11月2日)
3. 「『小右記』に見る撰関期右近衛府下級官人の構成」(大阪大学・関西大学・京都府立大学・明治大学4大学合同考古学・古代史大学院生研究交流プログラム, 大阪大学, 2018年1月7日)

松元 みゆき 明治大学大学院文学研究科博士前期課程1年(史学専攻)

【講演・学会・研究会発表】

1. 「古代の陵戸とその卑賤視について」(歴史学研究会日本古代史部会第十九回卒業論文報告会, 明治大学・駿河台キャンパス・アカデミーコモン, 2017年7月22日)
2. 「平安期の荷前と穢れの関係についての試論」(第8回高麗大学校・明治大学国際学術会議, 韓国高麗大学校青山・MK文化館, 2017年9月8日)

箕浦 絢 明治大学大学院文学研究科博士前期課程1年(史学専攻)

【講演・学会・研究会発表】

1. 「古墳時代の関東における鉄鍬の編年と地域性」(第8回高麗大学校・明治大学国際学術会議, 韓国高麗大学校青山・MK文化館, 2017年9月8日)
2. 「古墳時代の武蔵における鉄鍬の意義(仮題)」(大阪大学・関西大学・京都府立大学・明治大学4大学合同考古学・古代史大学院生研究交流プログラム, 大阪大学, 2018年1月7日)

齋藤 直樹 明治大学大学院文学研究科博士前期課程1年(史学専攻)

【論文】

1. 「舟塚山14号墳付近採集の埴輪」(『霞ヶ浦の前方後円墳』, 頁数未定, 六一書房, 2018年2月刊行予定)
- 【講演・学会・研究会発表など】
1. 「茨城県中央部における古墳時代中・後期の埴輪生産」(大阪大学・関西大学・京都府立大学・明治大学4大学合同考古学・古代史大学院生研究交流プログラム, 大阪大学, 2018年1月7日)

田 碩熙 明治大学大学院文学研究科博士前期課程1年(史学専攻)

【講演・学会・研究会発表など】

1. 「北部九州石包丁の時期的・地域的特徴」(第8回高麗大学校・明治大学国際学術会議, 韓国高麗大学校青山・MK文化館, 2017年9月8日)
-